

犬や猫はルールを守って飼いましょ

犬や猫などのペットの存在は、私たちの心を癒してくれます。一方、ペットを飼うには社会のルールを守り、他人に迷惑をかけるないようにすることが大切です。適切な飼い方を心掛け、人とペットが共に快適に暮らせるまちを目指しましょう。

◆ペットを飼う心構え

- ・最後まで責任を持って飼う
- ・エサや水をきちんと与える
- ・家族の同意を得る
- ・飼育環境を整え、清潔を保つ
- ・繁殖を望まない場合は、不妊去勢手術等の措置を行う

◆犬を飼うときは

- ①散歩中のふん処理
- ・ふんは袋に入れ、持ち帰り、燃やせるごみとして出す
- ・子どもだけで行う場合は事前に大人が見本を示す

②鳴き声

- ・無駄吠えをしないようにしつける

③放し飼いをしない

- ・新しく飼う際は事前に近所にあいさつをする
- ・散歩中は必ずリードを付ける

④犬の登録と狂犬病予防

- ・市役所で登録し、迷い犬防



止のため、首輪に鑑札をつける

- ・毎年1回狂犬病予防注射をし、首輪に注射済票をつける

◆猫を飼うときは

- ①できるだけ室内で飼う
- ・近隣でのふん尿やごみを荒らす等のトラブルを防止するため、室内で飼う
- ②室内にトイレの設置
- ・家の中にトイレを用意し、清潔に保つ

③迷い猫防止

- ・首輪に飼い主名、連絡先を記す

これらはペットを飼う上での最低限のマナーです。生活に潤いを与えるはずのペットが原因で、近所とのトラブルを引き起こさないためにも、飼い主の皆さんの、より一層のマナー向上にご協力をお願いします。

問合せ 環境課環境衛生係
(内線2827) / 各総合支所環境経済課(菖蒲・内線250 / 栗橋・内線241 / 鷺宮・内線225)

募集

明日の農業担い手育成塾研修生

市では、明日の農業担い手育成塾を設置し、新たに農業を目指す方を研修生として受け入れ、農業者として自立するために必要な研修と支援を行います。

応募要件

- ①市内の農地を活用して、新規就農を目指す方
- ②研修終了後、市内での農業を主な生活の基盤とし、農業に年間150日以上従事できる方
- ③研修申請時の年齢が18歳以上60歳未満の方

募集人員

3人

研修内容

協力農家での農作業従事、研修用農地での実践研修、栽培技術講習等(予定)

主な支援内容

研修期間中に必要な農業用資材等の提供等、営農に関する相談と指導

研修期間

原則2年間(塾で認めた場合は短縮または延長が可能)

研修開始時期

平成26年3月(予定)
募集期間 12月2日(月)～25日(水) 各8時30分～17時15分

消印有効
※土・日曜日、祝日を除く
選考方法 書類審査と面接(面接は1月下旬実施予定)
※詳しくは応募者へ連絡します。

応募方法・問合せ 研修申請書(農業振興課、各総合支所環境経済課で配布。市ホームページからもダウンロード可。)に必要事項を記入の上、持参または郵送で、農業振興課農業振興係(〒346-8501 所在地記入不要/内線2862)または各総合支所環境経済課(菖蒲・内線260 / 栗橋・内線244 / 鷺宮・内線222)へ

久喜市ファミリー・サポート・センター会員

ファミリー・サポート・センターは、子育ての手助けをしてほしい方とお手伝いしたい方が会員となり、有償で、援助活動(保育園・学童保育室への送迎、預かりなど)を行う事業です。同センターでは、入会希望者向けの説明会を定期的に開催していますので、興味のある方はお気軽にご参加ください。

◆入会説明会

日程 ①12月4日(水) ②12月17日(火) 各10時～12時

場所

①同センター鷺宮多目

②同センター本部(鷺宮29・1900)

催し・講座

あゆみの郷まつり

日時 11月30日(土) 10時～14時
場所 あゆみの郷(東大輪2273の1)

内容 模擬店、作品販売、喫茶コーナー、ステージイベント、体験コーナー
※ボランティアを募集しています。

問合せ

久喜市あゆみの郷山崎 電話 58・8956

たんぼぼ学童まつり

日時 12月7日(土) 12時30分～15時

場所

菖蒲東小学校体育館

内容

手作り品の販売(紙ゴマ、プロミスリング、小物入れ)、模擬店(チョコバナナ、豚汁など)、遊びのコーナー(射的、シュートゲームなど)

問合せ 菖蒲東学童クラブ(たんぼぼ学童) 電話 85・7827(12時30分～18時30分)